

2 - 4 - 1 飛騨高山の城主 金森長近

金森長近は大永4年（1524）美濃国で生まれ、大畑家の次男として一家で金ヶ森に移って来る。その後18歳まで居たとされている。そして織田信長の桶狭間の戦いに参戦、金森長近と名乗るようになった。信長の死後、豊臣秀吉に仕え再び戦功をあげて飛騨の国の城主になる。

説明板より